【別紙様式２】

令和７年度 特別支援学校寄宿舎指導実践協議会　参加者レポート

受講番号：　　　氏名：　　　　　　　　　所属校名等：

Ⅰ．参加部会

・参加する部会に○を付してください。

【 部会：①視覚障害教育 ②聴覚障害教育 ③知的障害教育 ④肢体不自由教育・病弱教育 】

Ⅱ．所属校寄宿舎の基本的情報

・情報交流のため、以下の各欄に可能な範囲で記入してください**（令和７年４月１日現在）。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 男子 | 女子 | 合計 | 備考（各学部等の別をご記入ください） |
| 全校幼児児童生徒数 | |  |  |  | 幼稚部○名、小学部○名、中学部○名、  高等部○名、専攻科○名 |
| 寄宿舎生数 | |  |  |  | 幼稚部○名、小学部○名、中学部○名、  高等部○名、専攻科○名 |
| 寄宿舎  指導員数 | 正規任用 |  |  |  |  |
| 臨時的任用 |  |  |  |  |
| 舎監数 | |  |  |  |  |
| 寄宿舎への入寮条件  （通学保障・教育入舎等） | |  | | | |

Ⅲ．貴校の寄宿舎教育の現状と課題

貴校の寄宿舎教育全般に関わる指導上の工夫や特徴的な取組について、また、現在、寄宿舎指導上、**最も課題となっていること**等についてお書きください。

|  |
| --- |
| 【工夫している取組】  ※別紙「参加者レポート作成に当たっての留意事項」を必ずお読みください。  ※当日の協議は、写真や資料を持参していただき、説明することも可能です。個人情報等には十分配慮してご活用ください。  【この青字部分は削除してご記入ください。】  【課題】 |

Ⅳ．研究協議事項

各校では、寄宿舎が、**舎生にとって安心して過ごす居場所**となり、**生活を広げるために安心できる舎生との人間関係づくり**を大切にしてることと思います。寄宿舎の取組が舎生の生活を広げるために、ご自身が**寄宿舎指導員の資質能力及び専門性として大切にしていることについてお書きください。また、**寄宿舎全体もしくは指導担当者個人として、寄宿舎指導員の資質能力及び専門性の維持、向上、継承を図るために実践されている具体的な取組や課題等について、**特に重要な内容についてお書きください**。

|  |
| --- |
| **１．ご自身が寄宿舎指導員として資質能力及び専門性として大切にしていることをお書きください。** |
| **２．「寄宿舎指導員の資質能力及び専門性の維持、向上、継承」について具体的な取組の工夫及び課題等について事例を踏まえて記載してください。**  ※別紙「参加者レポート作成に当たっての留意事項」を必ずお読みください。  ※事例については、個人が特定される記載は控えるようにしてください。  【この青字部分は削除してご記入ください。】 |

Ⅴ．その他の情報

　下記の項目に関しては、協議では十分に触れられないかもしれませんが、参加者間での情報共有のため、上記Ⅲ、Ⅳで記した内容を除いて、幼児児童生徒の実態やニーズに応じて対応する上での課題や工夫されていることがあれば、情報を提供してください。

|  |
| --- |
| ○ICT等情報機器（携帯電話等）使用について（例：情報機器の使用マニュアル、情報機器使用に関する説明会、使用のルール、寄宿舎への持ち込み、使用時間、使用モラルの指導など） |
| ○その他（行事、生活指導、防災等） |